



ひらがなを
いねいに
書きます。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 自転車の事故に注意する。
- 2 最強チームを率いる。
- 3 先生の許可をもらう。
- 4 高い評価を受ける。
- 5 仮説を唱える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 ボールにあつりよくをかける。
- 2 妹に本をかす。
- 3 海のそばにお城をきずく。
- 4 役をえんじる。
- 5 雲間から太陽があらわれる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「故」の読みを表す部分は「古」だよ。
- 2 「ひ〇(いる)」と読むよ。
- 3 「入室許可」だと「部屋の中に入ることをゆるす」ということだよ。
- 4 よい「評価」だとうれしいね。「評」は「好評」と、「価」は「価値」と同じ読みだよ。
- 5 「仮」の訓読みは「かり」だけど、ここでは一文字消えてしまうよ。
- 二 1 「あつりよく」は、「ちからを加えて、おさえつけること」だよ。
- 2 「借りる」とまちがえないように。
- 3 音読みは「ちく」で、「建ちく」とも使うよ。
- 4 「こうえんかい」や「しゅつえん」の「えん」と同じ漢字だよ。
- 5 「すがたをあらわすこと」だよ。「表」と書いてはいけないよ。



ひらがなを
いねいに書こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 係の目標を提案する。
- 2 損失が大きい。
- 3 糸でマフラーを編む。
- 4 花畑を版画で表現する。
- 5 政治に関心をもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 デザートが^あまる。
- 2 出発時間を^たしかめる。
- 3 家で漢字の^{ふく}しゅうをする。
- 4 ^{すぎ}去った日々がなつかしい。
- 5 大通りで店を^いとなむ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「堤」は「掘ぼう」と同じ読みだよ。
- 2 「損」は、「損して得とれ」ということわざの読み方と同じだよ。
- 3 「編み物」と言うよね。「記事などを集めて本を作る」ことも「編む」と言うよ。
- 4 ちょうこく刀でほった作品だね。「出版」という場合は、読みが少しちがうよ。
- 5 日本の「政治」の責任者は、内閣総理大臣だよ。
- 二 1 音読みは「ヨぶん」の「よ」だよ。
- 2 「たしか(める)」ことを「かくにん(する)」とも言うよね。
- 3 「ふく」は「かいふく」、「おうふく」と同じ漢字だよ。
- 4 「現在より前」のことを「かこ」と言うよ。
- 5 「二十四時間えいぎょう」の「えい」と同じ漢字だよ。

まだまだ続くよ。がんばれ!



分からなところはヒントを覗きましょう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 格別かくべつにおいしい料理。
- 2 いつも基本きほんを大切にする。
- 3 衛星えいせい放送で観戦くわんせんする。
- 4 動物を保護ほごする。
- 5 禁句きんくを口にする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 気候きこうにてきた野菜を育てる。
- 2 ゆたかな心をもつ。
- 3 畑はたけをたがやす。
- 4 鳥のたいぐんたいぐんが空をまう。
- 5 危険きけんにそなえる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「格」は「性格」や「人格」と同じ読みだよ。
- 2 「基」は「基地」と同じ読みだよ。何をするにも「基本」が大事だよ。
- 3 「人工衛星」「気象衛星」と同じ読みだよ。「衛生」も同じ読みだけど、意味がちがうよ。
- 4 世界には、絶滅ぜつめつしそうな動物がたくさんいて、「保護」されているよね。
- 5 「言つてはいけない言葉」のことで、「禁」は「禁止」と同じ読みだよ。
- 二 1 「敵」の部首を「しんによろ」に変えると「でき(する)」になるよ。
- 2 「たくさんあること」を表す「ほうふ」の「ほう」と同じ漢字だよ。
- 3 総画数は十画で、横画が全部で五本使われているよ。
- 4 「ぐん」は「〇〇くん」の「くん」と「ひつじ」の組み合わせだよ。
- 5 「じゅんび」の「び」と同じ漢字だよ。



分からないときは
〈ヒント〉をみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 身動きできない状態になる。
- 2 多くの人が寄付をする。
- 3 規則性に気づく。
- 4 賞を授ける。
- 5 接続語を使う。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 無実をしようめいする。
- 2 学校生活になれる。
- 3 友達を家にまねく。
- 4 となりの部屋にイスをうつす。
- 5 薬がきいて痛みがなくなる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「状」は「賞状」と、「態」は「態度」と同じ読みだよ。
- 2 お金や物を「寄付」すると喜ばれるよね。
- 3 「規則」は「きまり」のことだね。
- 4 「さ○(ける)」と読むよ。「受(ける)」の反対の行動だよ。
- 5 「接」は「直接」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しよう」は、「ごんべん」と「ただしい」の組み合わせだよ。
- 2 「生活習かん」の「かん」で、部首は「りっしんべん」だよ。
- 3 「てへん」と「かたな」と「くち」の組み合わせだよ。
- 4 「のぎへん」と「おおい」の組み合わせだよ。
- 5 音読みは「こう」で、「こう果」「こう能」と同じ漢字だよ。



かなひきき
へんをま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 質素な生活を送る。
- 2 大きな責任を負って働く。
- 3 流れに逆らって進む。
- 4 成績が上がるとうれしい。
- 5 読書に夢中になる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 木をもやす。
- 2 体験したことをほうこくする。
- 3 持ち物がしだいにふえる。
- 4 休日げんていのパンを食べる。
- 5 昔の生活をそうぞうする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「質」は「品質」の読みとはちがって、つまる音「つ」に変化するよ。
- 2 同じ音読みで、同じ部分をもつ漢字に、「体積」「成績」があるよ。
- 3 「さ〇(らう)」と読むよ。
- 4 「せ〇〇〇」と読むよ。よく「成績」と書きまちがえるよね。
- 5 「夢」の訓読みは「ゆめ」だけど、これは音読みしよう。
- 二 1 「しぜん」の「ぜん」に「ひくん」が組み合わさると「も(やす)」になるんだね。
- 2 「ほう」は、「つうほう」と、「こく」は「つ(げる)」と同じ漢字だよ。
- 3 数が多くなることだよ。「持ち物がしだいにます」とも言うよ。
- 4 「げん」は「むげん」と同じ漢字だよ。
- 5 「創造」ではなく、「見えないことなどを心の中で思いつかせる」ことだよ。



今日も楽しみ！
（ヒント）を真書き。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

1 興味をもって話を聞く。

2 たくさんの条件を満たす。

3 外国と貿易をする。

4 明日の航路を調べる。

5 快く引き受ける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

1 人とくらべる。

2 税金を納めるぎむがある。

3 書道のしどうを受ける。

4 かんしゃの気持ちを歌にこめる。

5 山の中で道にまよる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「興」を「こう」、「味」を「あじ」と読んではいけません。
- 2 法律で「第〇条」とあるよね。「件」は「事件」と同じ読みだよ。
- 3 輸出したり輸入したりすることだよ。
- 4 「航」は「航海」と同じ読みだよ。
- 5 「こ〇〇よ（く）」と読むよ。「ここちよく」とよくまちがえるので気をつけて。
- 二 1 算数で習った「ひれい」の「ひ」の訓読みが「くら（ぐる）」だよ。
- 2 「ぎ」は「せいぎ」、「む」は「じむ」と同じ漢字だよ。
- 3 「し」の訓読みは「ゆび」、「どう」の訓読みは「みちび（く）」だよ。
- 4 「しゃ」は「言」、「身」、「寸」という三つの字を組み合わせるよ。
- 5 「しんによろ」と「こめ」の組み合わせだよ。



分からないときは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 意見に賛成する。
- 2 春のおとずれを告げる。
- 3 このマークは、とても複雑だ。
- 4 どっしりとした木の幹にふれる。
- 5 畑に肥料をまく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 客の注文におうじる。
- 2 愛媛^{えひめ}県のいきん気温を調べる。
- 3 テントをはる。
- 4 ノートにていねいにきじゅつする。
- 5 風をふせぐための林がある。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 学級会で司会者が「賛成の人は手を挙げてください。」って聞くよ。
- 2 「新聞こうこう」の「こう」と同じ漢字だよ。
- 3 「復」は「複数」、「雑」は「雑音」と同じ読みだよ。
- 4 「み〇」と読むよ。
- 5 畑だけではなく、植木ばちに入れることもある植物の栄養だよ。
- 二 1 算数の「おうよう問題」の「おう」と同じ漢字だよ。
- 2 「きん」は、「百田きん」と同じ漢字だよ。
- 3 「ゆみへん」と「なが(い)」の組み合わせだよ。
- 4 「き」は「きるく」、「じゅつ」は「主語・じゅつ語」と同じ漢字だよ。
- 5 「こぞとくん」と「ほうがく」の「ほう」の組み合わせだよ。



分からないときは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 鉢物の成分を調べる。
- 2 海外で学ぶことを志す。
- 3 本に出ていた場所に実際に行く。
- 4 文章の構成を考える。
- 5 プランターを正門に設置する。

1	
2	
3	
4	
5	

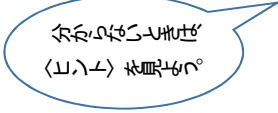
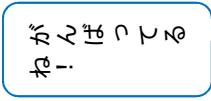
二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 国をしはいする。
- 2 紙をやぶる。
- 3 お年玉をちよぎんする。
- 4 家と学校をおうふくする。
- 5 教科書のないようを理解する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「鉢」の読みを表す部分は「広」だよ。
- 2 「ころ〇(す)」と読むよ。
- 3 「実」は「実験」と同じ読みだよ。「際」の読みを表す部分は「祭」だよ。
- 4 「こ〇せ〇」と読むよ。
- 5 「設」は「設備」の「設」の読み方が変化して、つまった音になるよ。
- 二 1 「し」の訓読みは「ささ(える)」、「はい」の訓読みは「くば(る)」だよ。
- 2 「いしへん」と「かわ」の組み合わせ。「かわ」は、「けがわ」の「かわ」を書いてね。
- 3 おかねに関する漢字は「かいへん」だよ。
- 4 「おう」も「ふく」も部首は「ぎょうにんべん」だよ。
- 5 「ないよう」の「よう」は、「うかんむり」に「たに」を書くよ。



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 防災訓練に参加する。
- 2 部屋をいつも清潔に保つ。
- 3 薬の効果が現れる。
- 4 久しぶりに手紙を書く。
- 5 ダムの貯水量が増える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 しよくにんの仕事を見学する。
- 2 庭にさくらの木を植える。
- 3 いきおいよくスタートする。
- 4 ぶんみやくで意味をとらえる。
- 5 弟が泣いてあばれる。

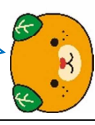
1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「防」は「予防」、「災」は「災害」と同じ読みだよ。
 2 「せ〇け〇」と読むよ。食事の前は手を洗って「清潔」にしてから食べようね。
 3 「効」の読みを表す部分は「交」だよ。「果」は「結果」と同じ読みだよ。
 4 「久しく会わない」と同じ読みだよ。
 5 「貯水」は「水をためる」ことで、「貯」は「貯金」と同じ読みだよ。「水」は「水源」と同じ読みだよ。

二 1 「しよく」は「しよく業」、「しよく員室」と同じ漢字だよ。
 2 「きくん」、「ツ」、「女」の組み合わせだよ。
 3 音読みは「せい」、部首は「力」で、十三画の字だよ。
 4 「さんみやく」の「みやく」と同じ漢字だよ。
 5 音読みは「ほう」で、「ほう力」の「ほう」だよ。

たくさんおぼえた
ねえ。



/ 10

分からないとき
ヒントをみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 原因と結果。
- 2 仮面をかぶっている。
- 3 人前で話す経験^{けん}を積む。
- 4 台風のため停電^{てい}になる。
- 5 外国に行く旅費^{りょ}が必要だ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 塩のかたまりをふんまつにする。
- 2 ちしぎを身につける。
- 3 こづつに話を聞く。
- 4 チームがだんけつして勝つ。
- 5 正解へみちびくヒントを出す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「原」は「原野」、「因」は「要因」と同じ読みだよ。
- 2 「か〇〇」をかぶると、素顔^{すがた}が見えなくなるよ。
- 3 「経」は「神経」、「験」は「実験」と同じ読みだよ。
- 4 「停」は「停車」と同じ読みだよ。電気がつかず真っ暗になると困るね。
- 5 「旅」の読みは「旅行」と同じだよ。
- 二 1 「ふん」の訓読みは「こな」、「まつ」の訓読みは「すえ」だよ。
- 2 「ち」、「しぎ」とも「しる」という意味だね。「しぎ」は「意しぎ」と同じ漢字だよ。
- 3 「こ」は「こ人」、「こ教」と、「づつ」は「づつ人」、「区づつ」と同じ漢字だよ。
- 4 「けつ」は「いとくん」だよ。「むす(ぶ)」とも読むよ。
- 5 「道案内をする」という意味があるから「道」が入っているのかな。